

NSG

GROUP

NSG グループ

2014年3月期第3四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年12月31日)

日本板硝子株式会社
2014年1月31日

クレメンス・ミラー
代表執行役副社長兼COO

マーク・ライオンズ
代表執行役副社長兼CFO

2014年3月期第3四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

要点：2013年4月-12月



- 累計第3四半期業績は見通しどおり
- コスト削減により前年比で営業利益改善
- 市場状況は引き続き安定
- リストラ施策は計画通り進捗、生産効率の改善を継続

2014年3月期第3四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

連結損益計算書



(億円)	14年3月期 4月-12月期	13年3月期 4月-12月期	前年比
売上高	4,512	3,850	17%**
無形資産償却前営業利益	142	47	
償却費*	(58)	(50)	
個別開示項目前営業利益(損失)	84	(3)	
個別開示項目	(95)	(211)	
営業損失	(11)	(214)	
金融費用(純額)	(132)	(119)	
持分法による投資利益	8	10	
税引前損失	(135)	(323)	
当期損失	(137)	(327)	
親会社の所有者に帰属する当期損失	(148)	(333)	
EBITDA	380	261	46%

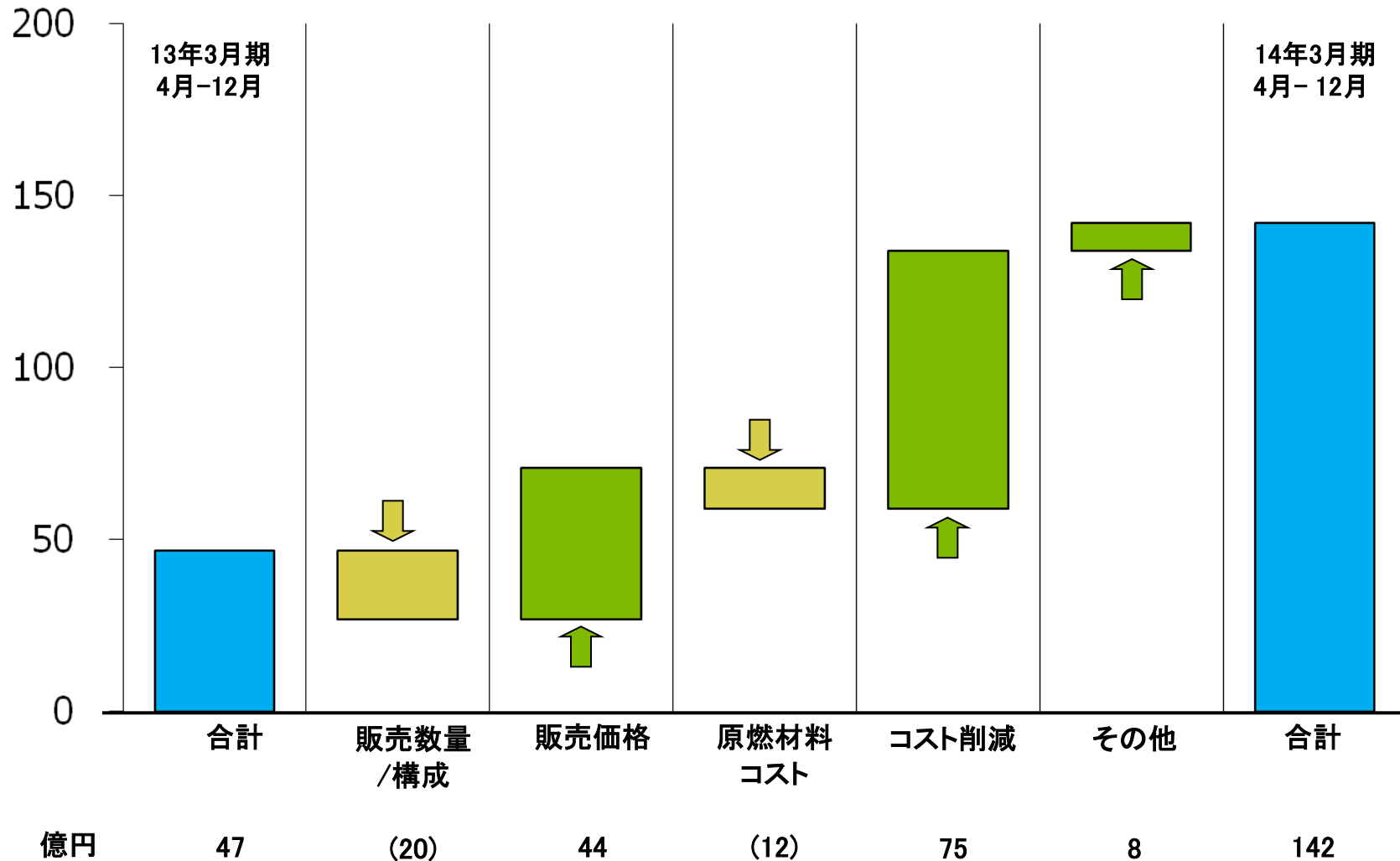
*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

**為替変動を除くと0%

コスト削減により前年比で営業利益改善

個別開示項目前営業利益差異分析

(無形資産償却前)



コスト削減を反映し前年比で利益改善。市場は概ね安定的

連結キャッシュフロー



	14年3月期 4月-12月期 (億円)	13年3月期 4月-12月期 (億円)
当期損失	(137)	(327)
減価償却費	302	264
運転資本の増減	(59)	52
法人所得税支払額	(27)	(41)
その他	(134)	34
営業活動によるキャッシュフロー	(55)	(18)
固定資産の取得	(161)	(220)
その他	49	9
投資活動によるキャッシュフロー	(112)	(211)
フリーキャッシュフロー	(167)	(229)

主要財務指標 (KPI)



	<u>2013年12月末</u>	<u>2013年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,999	3,608
ネット借入/EBITDA	8.1x	9.6x
ネット借入/純資産比率	2.1	2.3
	<u>2014年3月期 第3四半期</u>	<u>2013年3月期 第3四半期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	3.6x	2.8x
営業利益率*	3.2%	1.2%

*無形資産償却と個別開示項目前営業利益

収益改善を反映したKPI

2014年3月期第3四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年12月31日)



アジェンダ

要点

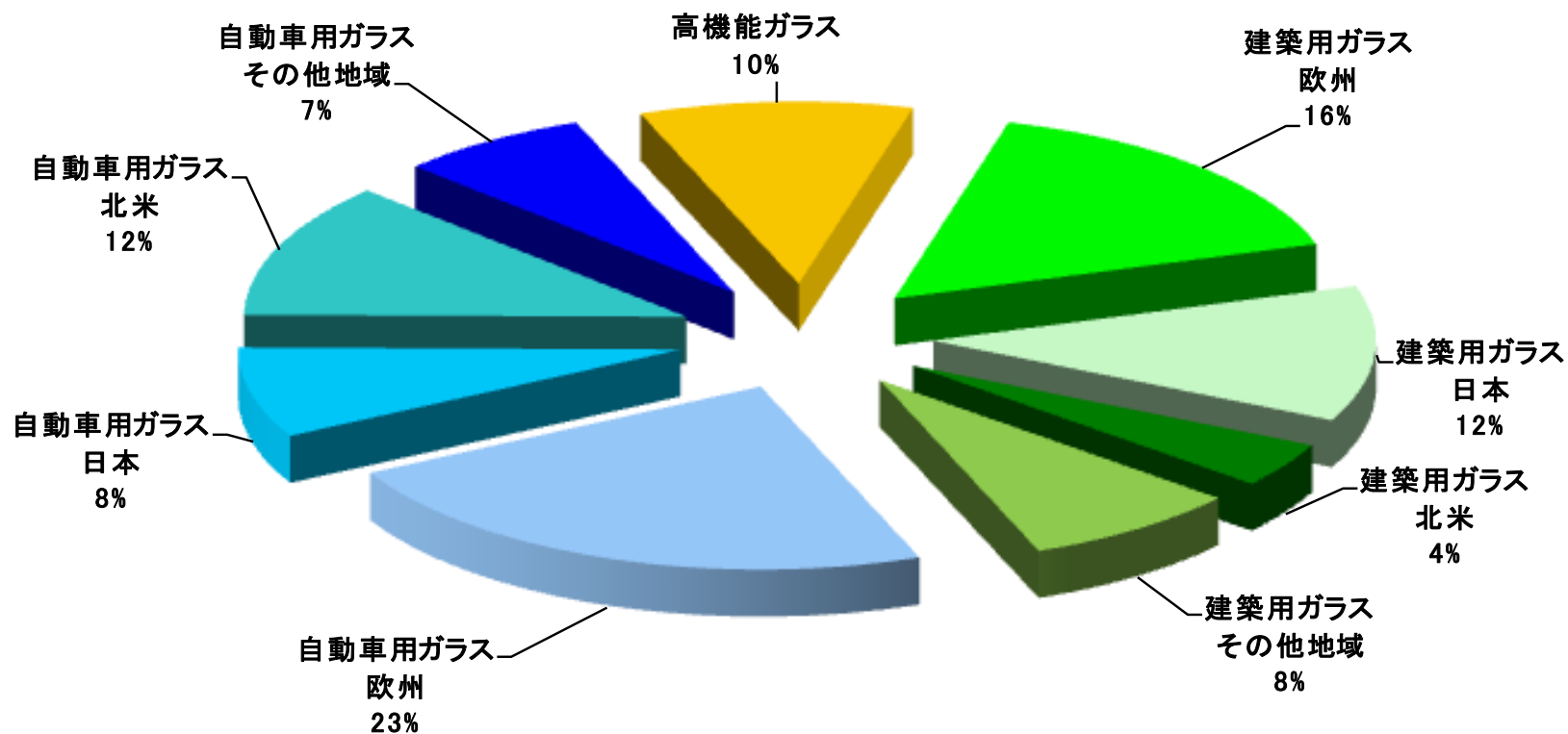
決算概要

事業状況

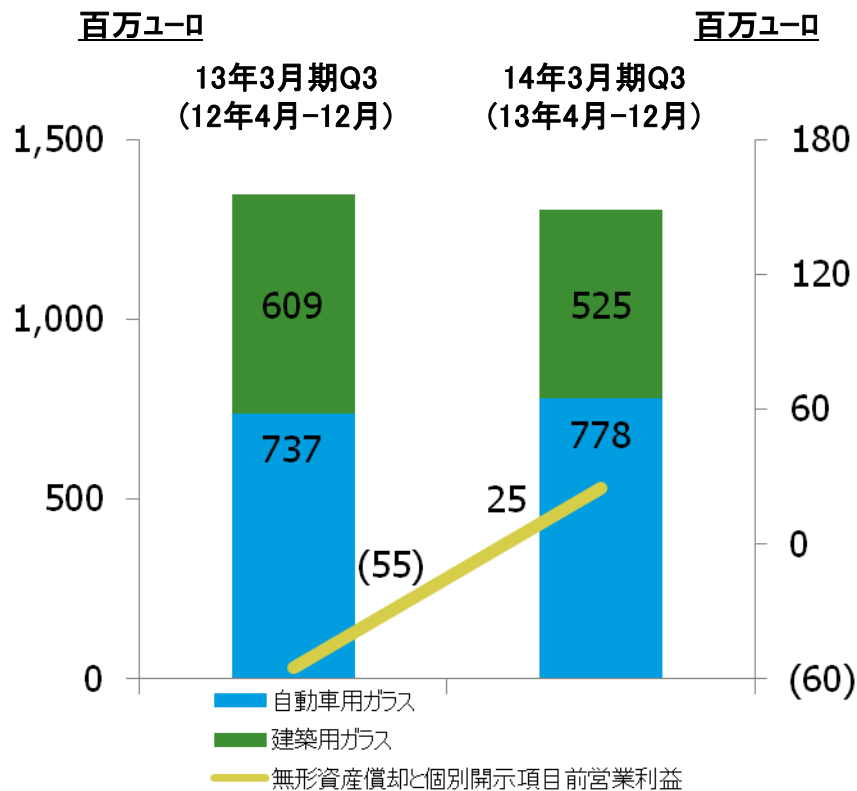
まとめ

事業別売上高

4,512億円



2014年3月期
(4月-12月)

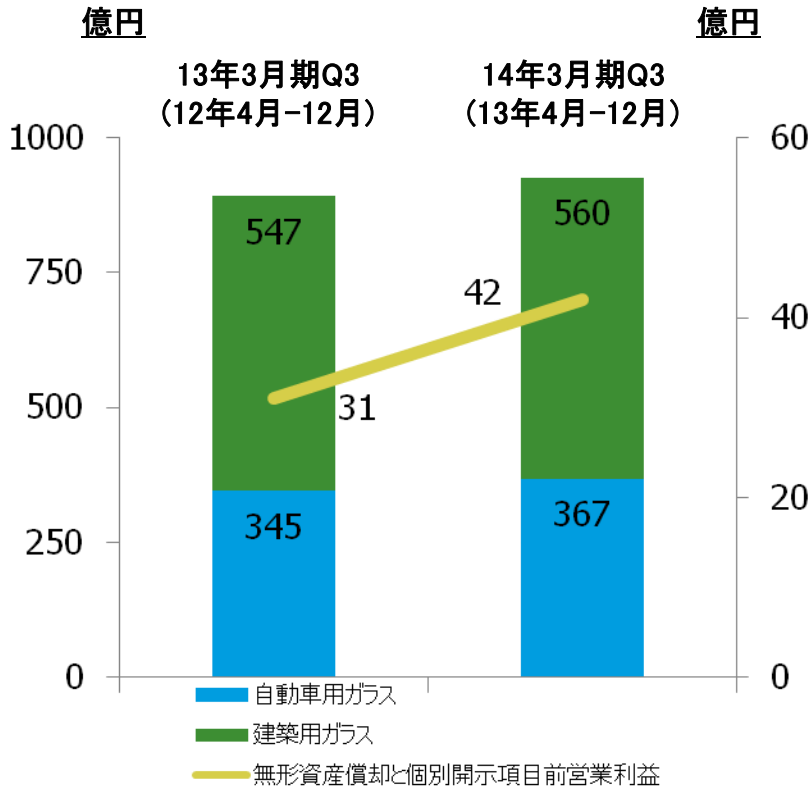


建築用ガラス事業

- 累積販売数量は窯の削減に伴い前年比10%減少
- コスト削減により収益改善
- 英国コーリーヒルのフロートラインを休止

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用ガラスの需要は安定的に推移し、当第3四半期に改善の兆し
- 補修(AGR)用ガラスの需要は増加
- リストラ施策により利益改善

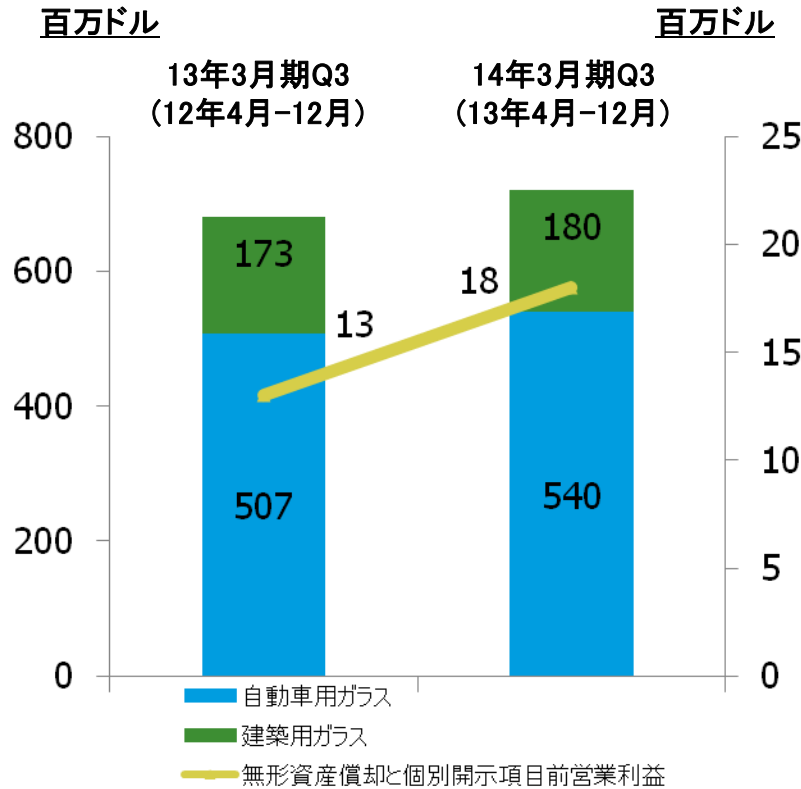


建築用ガラス事業

- マーケット指数はポジティブ
- 数量と価格は前年並み

自動車用ガラス事業

- 円安が完成車輸出を後押し
- 消費税増税前の駆け込み需要増
- コスト削減と数量増加により増益



建築用ガラス事業

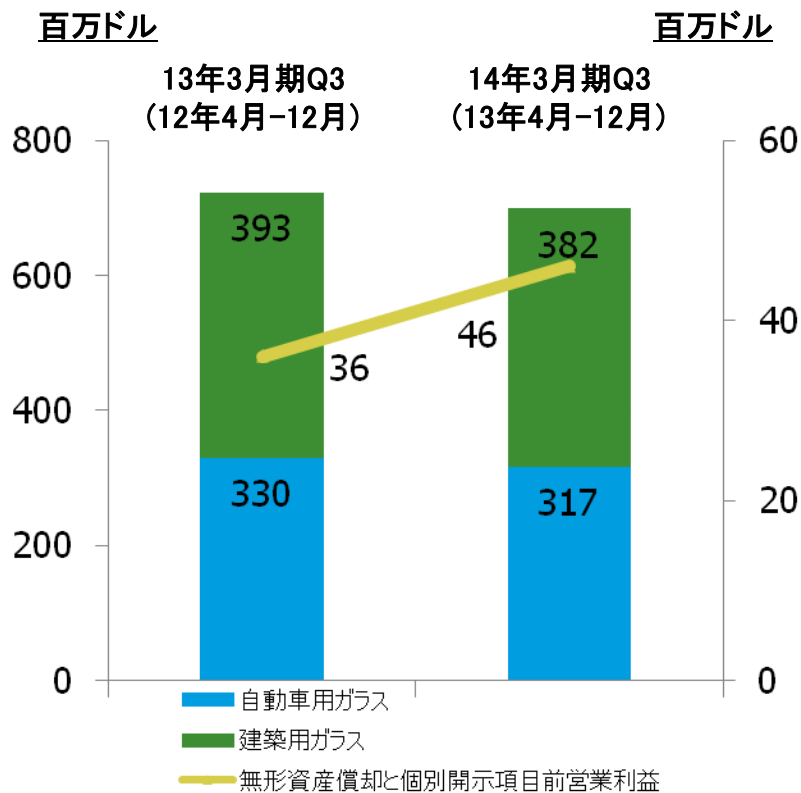
- ソーラー用ガラスの需要減は国内需要増加により相殺
- 国内価格水準は前年度を上回る

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用ガラス市場は引き続き改善し、乗用車販売台数は前年比5%増
- 補修(AGR)用ガラスの業績は前年並み

その他地域

2013年3月期第3四半期との比較



建築用ガラス事業

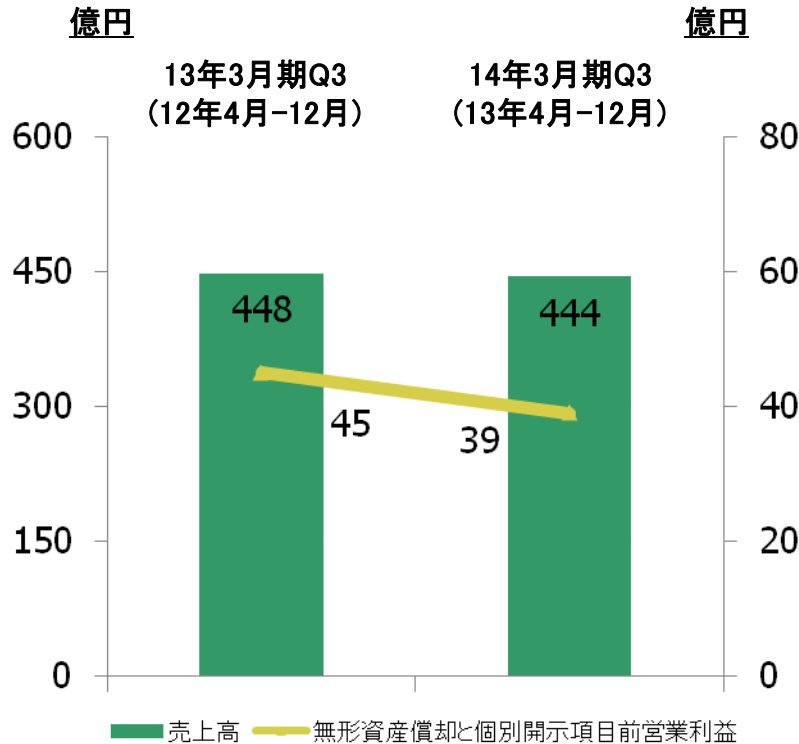
- 南米および東南アジアは堅調な市場状況
- 現地通貨ベースでは増収

自動車用ガラス事業

- 市況は地域により硬軟混在
- 現地通貨ベースでは増収

高機能ガラス事業

2013年3月期第3四半期との比較



高機能ガラス事業

- 数量減が円安効果によって相殺され、売上高は横ばい(特に当第3四半期で)
- オフィス向けプリンター用レンズとガラスコードは市場状況改善

億円	14年3月期 4月-12月期	13年3月期 4月-12月期
持分法による投資利益	8	10

- セブラセは需要増により利益改善
- コロンビアでの立ち上げ費用により一部利益を相殺

2014年3月期第3四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年12月31日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

- 累計第3四半期業績は見通しどおり
- コスト削減により前年比で営業利益改善
- 市場状況は引き続き安定
- リストラ施策は計画通り進捗、生産効率の改善を継続
- 通期業績見通しは変更なし

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高

(2013年4月1日～2013年12月31日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	560	695	179	380	1,814
自動車用ガラス	367	1,029	537	314	2,247
高機能ガラス	231	57	9	147	444
その他	6	1	0	0	7
合計	1,164	1,782	725	841	4,512

償却前 営業利益*

(2013年4月1日～2013年12月31日)



(億円)	建築用ガラス	自動車用ガラス	高機能ガラス	その他	合計
営業利益*	73	67	39	(37)	142

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
営業利益*	36	35	18	53	142

*: 無形資産償却と個別開示項目前営業利益

為替レート



	2013年3月期 4月-12月	2014年3月期 4月-12月	2014年3月期 前提
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	127	156	160
円/ユーロ	102	132	135
円/米ドル	80	99	100
期末為替レート:			
円/英ポンド	142	174	
円/ユーロ	115	145	
円/米ドル	87	105	

NSG

GROUP